

高商連ニュース

高知県商工団体連合会 NO.1151(57-3)

〒780-8035 高知市河ノ瀬町33

TEL088-832-4838 FAX088-832-3126

Eメール kosyoren@citrus.ocn.ne.jp

ホームページ <http://kosyoren.jp>

このニュースはホームページでもご覧になれます

参院選公示直前 早急に全会員との対話の推進を

7月3日(木)公示、7月20日(日)投票

◆最大の争点は◆ 消費税減税＋インボイス制度廃止



選挙区(高知徳島合区)は広田一氏(現職)と自民党候補(新人)の一騎打ちか

■橋本敏夫(県会議員)・広田選対責任者の「広田一を励ます会」での発言

「今回の選挙、4人立候補予定ですが、たぶん、自民党公認の候補者と広田の勝負になるだろう」

県婦協も広田氏を支援

6月10日に開催した県婦協幹事会で、「広田氏支援」を確認しました。

公示までに全会員との対話を

1回目の全会員との対話を7月3日の公示日までに済ませましょう。公示後は、再度の会員との対話、読者との対話などで支持をさらに広げましょう。

5%減税が最も効果的

物価を引き下げ、国民の暮らしを応援するうえで、5%への一律減税が最も効果があります。5%に減税すれば年12万円の減税になります。自民党からは「富裕層に有利」と消費税減税を否定する声も聞こえてきますが、所得の低い人ほど負担率が高いという「逆進性」のある消費税を減税すれば、所得の低い世帯ほど暮らしが助かります。

物価全体が上がっている段階では、食料品の消費税だけをゼロ%にする案は減税効果が小さく、1年、2年だけの時限措置では国民の生活不安は解消されません。中小業者の経営を守るうえでも一律5%への減税が必要です。

■平均的な勤労者世帯の減税額(年間)

食料品ゼロ%.....	6万円
5%減税.....	12万円

(注) 総務省の家計調査を基に計算

■消費税に関する各党の主張

政党名	消費税に対する態度
自民党(一部)	食料品を恒久的に0%
公明党	あらゆる可能性を検討
立憲民主党	食料品を時限的に0%
日本維新の会	食料品を2年間0%
国民民主党	時限的に5%
れいわ新選組	消費税廃止。最低でも5%
日本共産党	消費税廃止をめざし、5%に
参政党	消費税の段階的廃止
日本保守党	まず8%そして5%
社民党	食料品0%を即実現
NHK党	消費税減税

5月2日時点

消費税減税は参議院選挙の争点の一つです。全ての野党と一部の自民党議員も「減税」を政策にかかげています。

食料品ゼロ%はくらし応援にはなりますが、一律5%減税に比べると減税効果は半分で、申告が煩雑になります。また、一部の業種(本則課税の食品製造業者、農家など)が仕入税額分の消費税還付がされるなど不均衡を生み出します。

他党主張 食料品0%、その効果は? → 建設・製造・サービスなどには、ほとんど効果「ゼロ」

県婦協50周年 祝賀パーティー・50年史作成

県婦協は今年9月に結成50周年を迎えます。(1975年結成)

11月16日(日)に祝賀パーティーを開催します。あわせて小冊子「高知県婦協の50年史」を作成します。

【投稿募集】

「私と民商婦人部」「婦人部活動の思い出」「民商婦人部は楽しい」など自由なテーマで

●字数 800字まで ●顔写真を提供下さい

消費税減税・インボイス廃止署名 1会員5人分をめざします

「消費税率5%以下への引き下げとインボイス制度の廃止を求める請願」署名を集めながら、参議院選挙の対話をすすめましょう。

5人分達成のために

○全会員が参加しましょう

○50人チャレンジャー、100人チャレンジャーを組織しましょう

○読者の方にも協力を呼びかけましょう

○農民、婦人、労働組合など交流、つながりのある団体に協力を呼びかけましょう